

## **(株)丸井グループに対し、 「DBJ 健康経営 (ヘルスマネジメント) 格付」に基づく融資 を実施**

**—最高ランクの格付を取得—**

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井浩、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 健康経営 (ヘルスマネジメント) 格付」（以下「DBJ 健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、都市圏を中心に「マルイ」等商業施設を展開する小売事業と、「エポスカード」の展開によるフィンテック事業を両輪とする企業グループです。ミッションとして「すべての人がしあわせを感じられるインクルーシブで豊かな社会を共に創る」を、また経営理念として「お客さまのお役に立つために進化し続ける」「人の成長＝企業の成長」を標榜し、基盤となるヘルスケアのみならず、活力となるウェルネスに重点を置いて、すべてのステークホルダーの「しあわせ」のために、事業を推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 会社のミッションや長期ビジョンで掲げる「すべての人のしあわせ」の実現に向けた人材面の取り組みとして、従業員の心身の健康増進と活力を高めることを目的とした「ウェルネス経営」を推進しており、グループ会社全社を対象に取り組みを展開している点
- (2) 丸井健康保険組合と一体となった推進体制を整備し、従業員の心身の健康増進を促す基盤の取り組みを充実させた上で、手挙げ式のグループ横断プロジェクト「ウェルネス経営推進プロジェクト」を通して、活力を持って働ける従業員を数多く輩出し組織の活性化に繋げている点
- (3) 社員の意識改革と多様性の体験・体感を目的とした「インクルージョンフェス」や管理職向けの「レジリエンスプログラム」を通してウェルネス経営の浸透を促していることに加え、インクルージョンフェスは2018年度から顧客向けにも開催する等、自社だけでなく社会全体の健康増進を推進する取り組みを拡大している点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

**【お問い合わせ先】**

企業金融第3部 電話番号 03-3244-1990